

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成21年>>

<週報> 第1週 (平成20年12月29日 ~ 1月4日)

発行日: 平成21年1月15日

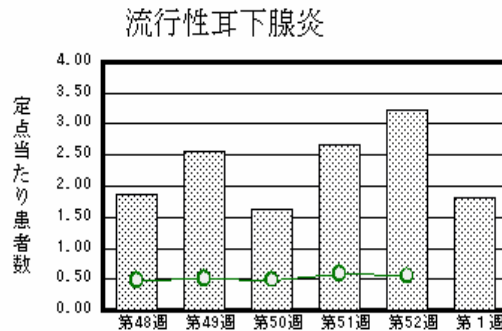
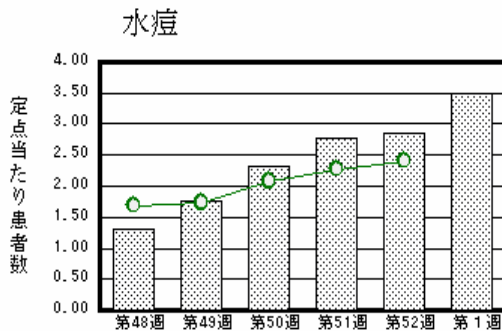
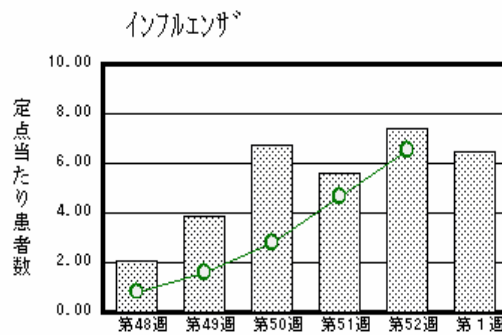
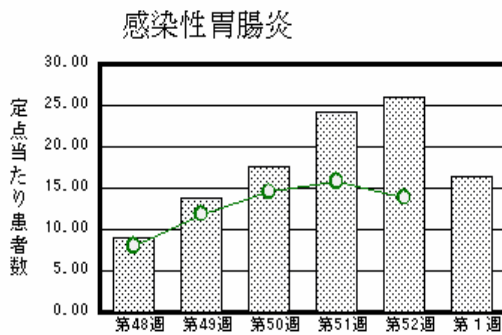
発行: 福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎359名(16.32名) インフルエンザ206名(6.44名) 水痘77名(3.50名) 流行性耳下腺炎40名(1.82名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎22名(1.00名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(359名) インフルエンザ(206名) 水痘(77名) 流行性耳下腺炎(40名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(22名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は359名です。定点当たり報告数は減少しました(25.91名 16.32名)。地域別にみると、福井地区34.00名、丹南地区11.80名、坂井地区10.00名、奥越地区5.00名、二州地区4.67名、若狭地区4.00名の順となっています。
4. 【インフルエンザ】報告数は206名です。定点当たり報告数は減少しました(7.41名 6.44名)。地域別にみると、福井地区11.55名、丹南地区6.13名、若狭地区3.67名、坂井地区2.67名、二州地区2.50名、奥越地区0.33名の順となっています。
5. 【水痘】報告数は77名です。定点当たり報告数は増加しました(2.86名 3.50名)。地域別にみると、若狭地区8.50名、福井地区5.29名、丹南地区2.60名、奥越地区2.50名、坂井地区1.67名の順となっています。
6. 【流行性耳下腺炎】報告数は40名です。定点当たり報告数は減少しました(3.23名 1.82名)。地域別にみると、丹南地区4.20名、福井地区2.14名、坂井地区1.00名、若狭地区0.50名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2008年第51週号(12月15日~12月21日)要点

発生動向総覧	<第51週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 定点当たり報告数は第41週以降増加が続いており、第51週は4.68であった
病原体情報	インフルエンザウイルス2008/09 シーズン / 感染性胃腸炎関連ウイルス2008/09 シーズン / RSウイルス2008年
速報	集団発生事例から分離されたA/H1N1亜型インフルエンザウイルスについて - 仙台市
海外感染症情報	コンゴ民主共和国でのエボラ出血熱の流行 / ジンバブエにおけるコレラの流行
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 報告はありませんでした。
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 五類感染症(週報分)] 平成21年 第1週 平成20年12月29日(月) ~ 平成21年1月4日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(52週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)	127 11.55	8 2.67	10 2.50	11 3.67	1 0.33	49 6.13	206 6.44	237 7.41	30888 6.52
小児科 (22)	RSウイルス感 染症	1 0.14				1 0.50	1 0.20	3 0.14	10 0.45	2364 0.79
	咽頭結膜熱	1 0.14				3 1.50	4 0.80	8 0.36	26 1.18	1205 0.40
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	8 1.14		1 0.33		4 2.00	9 1.80	22 1.00	75 3.41	5888 1.96
	感染性胃腸炎	238 34.00	30 10.00	14 4.67	8 4.00	10 5.00	59 11.80	359 16.32	570 25.91	41686 13.88
	水痘	37 5.29	5 1.67		17 8.50	5 2.50	13 2.60	77 3.50	63 2.86	7247 2.41
	手足口病	2 0.29						2 0.09	4 0.18	683 0.23
	伝染性紅斑									258 0.09
	突発性発しん	1 0.14	1 0.33				2 0.40	4 0.18	14 0.64	1629 0.54
	百日咳									91 0.03
	ヘルパンギーナ									123 0.04
	流行性耳下腺 炎	15 2.14	3 1.00		1 0.50		21 4.20	40 1.82	71 3.23	1644 0.55
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				11 0.02
	流行性角結膜 炎								2 0.67	432 0.65
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		8 0.02
	無菌性髄膜炎									6 0.01
	マイコプラズマ肺 炎								3 0.50	216 0.47
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)	1 0.50						1 0.17	1 0.17	21 0.05

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

* 欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成21年第1週 平成20年12月29日(月)～平成21年1月4日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月	3	～5ヶ月				4	2							～5ヶ月							
～11ヶ月	8	～11ヶ月	3	1		29	6			2				～11ヶ月							
1歳	9	1歳		2	1	96	18	1		2			2	1歳							1
2歳	10	2歳		1	1	31	16	1					8	2歳							
3歳	26	3歳		1	3	35	18						13	3歳							
4歳	15	4歳		2	6	29	6						4	4歳							
5歳	6	5歳		1	1	24	5						9	5歳							
6歳	6	6歳			2	14	3						1	6歳							
7歳	6	7歳			3	8							1	7歳							
8歳	5	8歳			2	18	3						2	8歳							
9歳	4	9歳				10								9歳							
10～14歳	6	10～14歳			1	15								10～14歳							
15～19歳	4	15～19歳			1	18								15～19歳							
20～29歳	39	20歳以上			1	28								20～29歳			1				
30～39歳	26													30～39歳							
40～49歳	22													40～49歳							
50～59歳	6													50～59歳							
60～69歳	3													60～69歳							
70～79歳	1													70歳以上							
80歳以上	1																				
合計	206	合計	3	8	22	359	77	2		4			40	合計			1				1
前期計	237	前期計	10	26	75	570	63	4		14			71	前期計		2				3	1
当期間/前期	0.87	当期間/前期	0.3	0.31	0.29	0.63	1.22	0.5	***	0.29	***	***	0.56	当期間/前期	***		***	***			1
増減数	-31	増減数	-7	-18	-53	-211	14	-2		-10			-31	増減数		-2	1			-3	

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき